

リリースノート — Dante AV 4K-T および 4K-R v1.0

Firmware Dante AV 4K-T & 4K-R

全般

AJA Dante AV 4K-T および AJA Dante AV 4K-R は、Dante AV Ultra JPEG 2000 コーデックを用いることで 12G-SDI と 4K/UltraHD HDMI 間の高品質な変換を手助けします。

機能および設定のガイドラインについては、インストレーション & オペレーションガイド (ユーザーマニュアル) を参照してください。最新版のドキュメントは、www.aja.com の [Dante AV 4K サポートページ](#) でご確認ください。

v1.0 での機能、更新および改善点

- ・ 大画面表示や幅広いアプリケーション向けに、4K/UltraHD 60p までの 12G-SDI および HDMI ビデオを、見た目上の劣化がない品質にて超低遅延で出力
- ・ ネットワーク効率の良い高品質な JPEG 2000 コーデックを用いた視覚的に素晴らしい Dante AV Ultra ビデオを実現
- ・ 1GigE ネットワークに対応した Dante AV により、費用対効果の高いネットワークスイッチおよび既存のネットワークインフラを活用
- ・ 完全に時系列に沿ってアラインメントされ、個別にルーティング可能なオーディオストリームとビデオストリーム
- ・ 3500 以上の Dante 対応オーディオ製品との互換性
- ・ Windows および macOS 上の Audinate Dante Controller を用いてオーディオとビデオの制御を一元化
- ・ 十分に有効性が確認された IP ベースでの HDCP 2.2 を実装
- ・ USB HID (ヒューマンインターフェースデバイス：マウスやキーボードなど)、シリアル、および IP 経由での赤外線伝送と制御 (IR) に対応し容易にリモート制御が可能
- ・ PoE+ (25W 802.3at PoE+) または同梱の DC 電源アダプター (12V/4A) での給電
- ・ 12G-SDI および HDMI 入力 (4K-T モデル)、12G-SDI および HDMI 出力 (4K-R モデル)
- ・ KVM USB および IR ポートによる幅広い KVM 機能
- ・ アナログ RCA オーディオモニター出力
- ・ 以下を含む堅牢な幅広い接続性：
 - ・ Neutrik 社製 etherCon RJ45 コネクター：1 GigE (Dante AV および PoE+ 用) x 1
 - ・ Neutrik 社製 etherCon RJ45 コネクター：1 GigE (今後使用予定 *) x 1
 - ・ 12G-SDI 入力 (4K-T モデル) x 1、または、12G-SDI 出力 (4K-R モデル) x 1
 - ・ SDI、YCbCr 4:2:2、10-bit のみ
 - ・ HDMI 2.0 入力 (4K-T モデル) x 1、または、HDMI 2.0 出力 (4K-R モデル) x 1
 - ・ HDMI、RGB/YCbCr、4:4:4/4:2:2、8-bit/10-bit/12-bit

- ・ 8 チャンネルエンベデッドオーディオ対応：SDI または HDMI 入出力
 - ・ BNC リファレンス出力 (4K-R) 、または、BNC リファレンス入力 (4K-R) (*今後対応予定)
 - ・ 電源：12VDC およびプライマリーイーサネットポートでの PoE+
 - ・ DB-9 RS-422 / VISCA シリアルポート x 1
 - ・ USB 2.0 Type A コネクタ x 2
 - ・ USB-Mini ホストコネクタ x 1
 - ・ フロント LED 表示：パワー、コーデック、システム、ステータス、同期および HDCP
 - ・ IP 経由での IR 制御向け 3.5mm IR Tx ジャックおよび Rx ジャック
 - ・ 完全な EDID 対応
 - ・ オンボードでの HDCP 処理 **
- ・ AJA の 5年間の製品保証および業界最高水準のサポート

注記*：セカンダリーのイーサネットポートは、絶対にプライマリーのイーサネットポートと同じネットワークスイッチには接続しないでください。

注記**：入力ソースビデオが HDCP で保護されたコンテンツの場合、SDI ポートからは出力がされません。

既知の問題と機能制限

1. 圧縮設定は、初期値 250 Mbps に設定されています。マルチキャストワークフローの場合、最適なパフォーマンスのために HD フォーマットでは 200-250 Mbps に、4K/UltraHD フォーマットでは 350-500Mbps に設定してください。IGMP スヌーピングが有効になっているマネージドスイッチであれば、スイッチ上のすべての接続ポートで推奨の圧縮設定を処理できます。アンマネージドスイッチでは、スイッチ全体のトラフィックに値する合計 1 ギガビット/秒のみ対応します。複数のネットワークスイッチを含むような複雑な構成のシステムにおいては、セットアップをされる前にあらかじめシステム設計者や IT 技術者にご相談ください。
2. Dante Controller > AJA Config メニュー内の ビデオコードストリーム (Video Codestream) ステータスでは、JPEG 2000 コーデックによりどのように信号が変更されるかを示します。伝送側の出力や受信側のコードストリームステータス、またビデオ入力や出力ステータスの実際のビット深度やカラーサブサンプリングとは、この情報は合致することもあればしないこともあります。これはビデオ信号を通過させる際に適用されるコーデックの想定内の挙動です。
3. Dante Controller > AJA Config メニュー内の “Force HDMI Input Format” 設定は、デフォルトの “Auto” オプションではうまく動作しない時に、入力デバイスの解像度/フレームレートを出力デバイスに送りたい解像度/フレームレートへ合わせるための設定です。なおこの機能は、入力デバイスからの信号を異なる解像度/フレームレートに変換する用途ではありません。
4. すべての VESA フォーマットには対応していません。対応ビデオフォーマットの詳細リストについては、技術仕様を参照ください。
5. Dante AV Ultra、Dante AV-H および Dante AV-A 信号間の互換性はありません。
6. Dante AV Ultra ファームウェアは、現時点では Dante Domain Manager には対応していません。

7. BNC リファレンス出力 (4K-R) および BNC リファレンス入力 (4K-R) は、現時点では対応していません。
8. ETH 2 ポート (Neutrik 社製 etherCon RJ45 コネクター) は、現時点では使用可能ではありません。
9. 3G-SDI Level B には対応していません。
10. Dual Link SDI には対応していません。
11. Dante AV 4K-R モデルは、電源投入時に UltraHD 24/25/29.97 に設定されている際は、いくつかのモニターで正常なビデオ信号として認識されない場合があります。一度信号を HD フォーマットに変更し、再度元の UltraHD フォーマットに戻すことで改善されます。